

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、パウエルFRB議長が漸進的な利上げ方針の維持を明示したことにより引き続きドル高が優勢の局面となったが、影響は限定的に留まっており、3. 25台前半で取引を終えている。また、トランプ大統領が国家安全保障を守るために、鉄鋼とアルミニウムに輸入関税を賦課する方針を示しているが（鉄鋼で25%、アルミニウムで10%）。同大統領は、「米国が事実上全ての国に対して巨額の貿易赤字を出している状況では、貿易戦争は良いものである。勝つのは簡単だ」と発言）、ボベスパ指数も目立った下げを見せおらず、落ち着いた値動きとなっている。なお、ブラジル政府は、「同国の輸出に悪影響を及ぼす」と懸念を表明する一方、「両国の貿易関係は相互補完的である」との見解も示している。

ブラジル中銀が今朝公表した週次サーベイ(FOCUS)では、年末のインフレ率(IPCA)が前週の3. 73%から3. 70%へ5週連続で下方修正された他、2019年末についても4. 25%から4. 24%へ僅かながら訂正された。Goldfajn中銀総裁は先月26日、今後のインフレ率見通しについて、「除々に政府目標値に収束していく」と述べており(2019年=4. 25%)、現時点でもマーケットの見通しもこの軌道に沿ったものとなっている。なお、政策金利Selicについては次回会合(今月20-21日)で追加利下げ(25bps)の可能性が一部で指摘されているものの、6. 75%で不変となっている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	3月1日	3月2日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
リアル	対ドル	BRL	3,2515	3,2534	0,06%	1,05%	3,1210	3,3182
	対円	JPY	32,67	32,51	-0,49%	-5,02%	35,13	32,25
	対ユーロ	BRL	3,9873	4,0124	0,63%	0,09%	3,8531	4,0785
円	対ドル	JPY	106,24	105,75	-0,46%	-4,01%	105,25	113,39
	対ユーロ	JPY	130,32	130,23	-0,07%	-5,11%	129,35	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		85.378	85.761	0,45%	2,05%	88.318	76.403
CDS Brazil 5yrs	bps		159,40	157,54	-1,17%	4,70%	188,62	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		9,58	9,56	-0,21%	-2,42%	10,07	9,56
DI Future Jan19 (金利先物)	%		6,57	6,52	-0,76%	-4,61%	6,94	6,51
3 Months US Dollar Libor	%		2,0246	2,0252	0,03%	13,20%	2,0252	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index		193,95	194,12	0,09%	-1,68%	201,19	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

